

あまくさ
市議会だより

結

— ゆい —



牛深高等学校



天草工業高等学校



天草拓心高等学校



天草高等学校

— 地元天草に対する想いを言葉に —

1月に各常任委員会において、市内の高校と意見交換会を開催しました。

参加した高校生と日頃の活動状況や地域活性化策の取組など幅広く意見を交換しました。

(詳細は14ページに掲載)



令和7年第2回定例会を2月25日(火)から3月21日(金)までの25日間の会期で行いました。

条例の改正や当初予算などの議案が提出され、審査・審議の結果、すべて原案どおり可決・同意しました。

今号では、議案の中から4件を紹介します。

今回の議案等は54件

※議案等一覧は7ページに掲載

- 報告…………… 1件
- 条例…………… 16件
- その他の議決事項…………… 9件
- 予算…………… 14件
- 人事…………… 13件
- 議員提出…………… 1件



TOPIC 2

【議第16号】天草市空家等の適正な管理に関する条例の制定について 空家所有者等の責務や緊急安全措置などを定めた 条例を制定

建設経済委員会付託

空家等の適正な管理を促すため、本市における空家対策の基本理念と責務や役割等を明確にし、市民の生活環境の保全と空家等に関する対策をより一層推進するため、条例を制定します。



問 条例施行後のスケジュールは。

答 まず空家等対策審議会の設置に向けた準備を行う。委員には知見のある専門職の方等を想定しており、関係団体への推薦依頼など、早急に構成員の決定を行い、できるだけ早い時期に審議会を開催したい。

天草市空家等の適正な管理に関する条例のポイント

- ①各主体連携の基本理念
市民からの情報提供や事業者等関係者の協力など、連携して施策に取り組んでいくことを空家等対策の基本理念とする。
- ②特定空家等の認定・措置についての客観的判断
特定空家の認定及び措置の判断について、専門的な知見を踏まえ適切な基準を設定し判断するための「空家等対策審議会」を設置する。
- ③緊急的な安全措置
特定空家等の認定、指導、勧告といった緊急代執行が可能となる手続きが未了の空家等であっても、緊急時には市が必要最小限度の安全措置をとることが可能となる。

TOPIC 3

【議第19号】天草市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について 志柿町の給水区域に仲の塩屋地区を編入

市民生活委員会付託

自家水源を利用している志柿町仲の塩屋地区を本渡給水区域に加える給水区域の拡張に伴い、条例を改正します。

問 令和7年度の工事計画は。

答 口径150mmの配水管を整備し、給水区域を650m延長する。また、仲の塩屋地区と隣接する有明町島子地区は、表流水を水源とし給水を行っているが、渇水時などは給水が不安定な状況であるため、今回の拡張は将来的な安定給水に向け、本渡給水区域と有明島子給水区域の相互連絡管の役割も果たす事業となる。

問 拡張対象地区の水道料金及び加入見込みは。

答 水道料金は、市の水道料金表に基づき徴収する。今回の拡張地区は、獣類による被害や水質汚濁による感染症を心配される地域住民からの要望もあり、地元説明会において、上水道加入利用の意思を確認している。



TOPIC 1

【議第10号】天草市消防団員の定員、任用、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

総務政策委員会付託

消防団員の定員数や機能別団員の入団要件、 その他団員の服務等を見直し

消防団員の定員数、機能別団員の服務及び入団要件を見直し、休団制度の制定、出勤報酬等の一部を交付金に移行するため、条例を改正します。

改正内容

- 消防団員の定員
現行 3,200人 → 改正後 2,500人
- 機能別団員の服務と入団要件
 - ・全ての災害に対して出勤が可能に。
 - ・入団要件を53歳以上の未経験者でも活動できるように緩和。
- 団員の休団制度を制定
 - ・団員の身分を保持したまま、育児や介護を行うために活動を休止することが可能に。
- 出勤報酬等の一部を交付金へ移行

問 基本団員の定員の減少により、各方面隊の部の編成に影響はないのか。

答 合併当初204部あった部数は、部の統合により現在は188部となっている。今後、新たに3部減少する予定であり、消防団と協議しながら組織の再編を行っていく。

問 機能別団員はどのような方の入団を想定しているのか。

答 基本団員を退団された方や消防活動未経験の方の加入を想定している。



令和7年度当初予算などを審査しました

予算決算委員会では、補正予算2件（一般会計1件、企業会計1件）、当初予算12件（一般会計1件、特別会計8件、企業会計3件）が提出され、5日間にわたり審査を行い、すべて原案どおり可決しました。

ここでは、一般会計当初予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容を紹介します。

令和7年度当初予算額

一般会計 586億6,954万4千円
(前年比 28億2,154万4千円増)

特別会計 249億101万円
(前年比 5億9,857万2千円減)

合計 835億7,055万4千円
(前年比 22億2,297万2千円増)

※企業会計（病院事業、水道事業、下水道事業）を除く。



予防接種事業 2億6,789万2千円

定期接種の実施や任意接種の助成を行い、健康の保持・増進及び保護者の経済的負担の軽減を図る。

問 带状疱疹ワクチンの予防接種が定期接種へ変更となるが、今後はどのような扱いになるか。

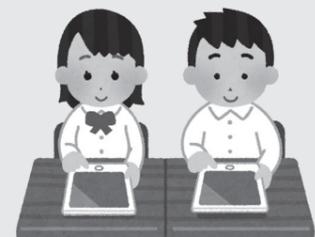
答 令和7年4月1日からは65歳以上の方等を対象に定期接種とすることになるが、周知期間が不足するため、6月までは、50歳以上が対象となる任意予防接種への助成事業も継続する。2回接種が必要な不活化ワクチンの場合は、1回目を6月までに接種することで、12月までに接種する2回目も助成の対象とする。

小中学校ICT整備事業 4億4,037万2千円

小・中学校に配備している市内全児童・生徒用のタブレット5,510台の更新等を行う。

問 タブレットの使用頻度は。

答 昨年度にタブレットを活用した授業の改善に取り組み、各校のほとんどの教科で使用されている。また、予習・復習など持ち帰って使用することも推進している。



当初予算総括

問 令和7年度当初予算は骨格予算^(※)とのことであるが、前年度と比較し増加している理由は。

答 一般会計においては、合併特例債の発行が最終年度となるため普通建設事業が増加したこと、また、人件費上昇や物価高騰の影響による物件費の増加などにより、前年度比5.1%増の合併後、最大規模の予算額となった。

問 事業の見直しは行ったのか。

答 財政面も含めて事業見直しを行っている。今後も、事業精査やスクラップ&ビルド等による事業の縮小に努めながら予算を編成していきたい。

(※)骨格予算…首長選挙などにより政策的な判断が難しい場合に、義務的経費を中心に編成する予算。

TOPIC 4

【議第30号】令和6年度天草市一般会計補正予算(第12号)
物価高騰の影響を受けている市民及び事業者の支援など12億6,566万円の補正予算を計上

予算決算委員会付託

天草エアライン経営安定化事業

1,812万9千円

燃料・物価高騰の影響を受け、経営状況が圧迫している天草エアライン株式会社に対し、経営基盤の維持確保を図るため熊本県及び地元自治体が連携して支援する。

問 令和7年度に向けた経営状況回復への取組は。

答 天草エアライン株式会社の中期経営計画に基づき、県や地元自治体と連携して取り組んでいく。



LPガス使用世帯価格高騰支援事業

1億4,297万3千円

エネルギー・食料品等の物価高騰が進む中、国の新たな追加経済対策に伴い、エネルギー分野において国の支援が行われていないLPガス使用世帯に対して支援を行う。

問 令和5年度の給付世帯数の実績値が目標値と比較して低いが、今後の対応は。

答 給付対象世帯は22,411世帯。令和5年度の制度を利用された世帯は14,745世帯、65.8%であった。今後は事業者に対して周知の徹底を依頼していく。

問 支給のスケジュールは。

答 現時点では、5月中旬頃から申請受付が開始され、審査後、随時給付が行えるよう協議を進めている。



農業者支援物価高騰緊急対策事業

6,290万円

コロナ禍から続いている燃油高騰や物価高騰の影響を受けている農業者に対し、高騰する農業資材費の負担の軽減と営農継続に向けた意欲の向上を図る。

問 国の交付金事業であるが、市の判断で独自事業を実施できるのか。

答 国から示された支援項目の中で、それぞれの自治体が独自に設定できることから、農林水産業の支援メニューに基づき支援を行う。



令和7年第2回天草市議会（定例会）議案等

議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第3号	専決処分事項の報告について（市内において発生した事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて専決処分したので、議会に報告するもの）	-	-
議第6号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について（刑法等の一部改正に伴い、関係する条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第7号	天草市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について（情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第8号	天草市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び天草市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第9号	天草市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について（雇用保険法の一部改正に伴い、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第10号	天草市消防団員の定員、任用、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（消防団員の定員数及び機能別団員の服務等を見直すため、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第11号	天草市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について（消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部改正に伴い、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第12号	天草市体育館条例の一部を改正する条例の制定について（天草市亀川体育館を廃止するため、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第13号	天草市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について（栄養士法の改正に伴い、条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第14号	天草市多目的集会所条例の一部を改正する条例の制定について（魚貫町多目的集会所の冷暖房使用料を規定するため、条例を改正するもの）	建設経済	原案可決
議第15号	天草市都市公園に係る移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の改正に伴い、条例を改正するもの）	建設経済	原案可決
議第16号	天草市空家等の適正な管理に関する条例の制定について（空家等の適正な管理を促すことを目的とした条例を制定するもの）	建設経済	原案可決
議第17号	天草市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（牛深市民病院の一般病床数を見直すため、条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第18号	天草市立病院の使用料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について（特別室の使用料に上限を設けるため、条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第19号	天草市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について（水道事業に係る給水区域拡張に伴い、条例を改正するもの）	市民生活	原案可決
議第20号	天草市学校施設の開放に関する条例の一部を改正する条例の制定について（市内全中学校の体育館及び武道場の冷暖房の使用料を定めるため、条例を改正するもの）	教育厚生	原案可決
議第21号～28号	指定管理者の指定について（天草市地区コミュニティセンター52施設、天草市牛深温泉センター、うしふか海彩館、宿泊施設やすらぎ荘、新和緑の村、天草市総合交流ターミナル施設ユメール、天草市総合交流施設愛夢里、河浦海上コテージ）	総務政策 建設経済	原案可決
議第29号	市道路線の認定及び廃止について（船之尾町の1路線及び天草町大江の1路線の認定、天草町大江の1路線の廃止を行うため、議会の議決を求めるもの）	建設経済	原案可決
議第30号～31号	令和6年度天草市一般会計補正予算（第12号） 令和6年度天草市病院事業会計補正予算（第4号）	予算決算	原案可決
議第32号～43号	令和7年度天草市一般会計予算 令和7年度天草市国民健康保険特別会計予算 令和7年度天草市介護保険特別会計予算 令和7年度天草市後期高齢者医療特別会計予算 令和7年度天草市浄化槽市町村整備推進事業特別会計予算 令和7年度天草市国民健康保険診療施設特別会計予算 令和7年度天草市斎場事業特別会計予算 令和7年度天草市一町田財産区特別会計予算 令和7年度天草市新合財産区特別会計予算 令和7年度天草市病院事業会計予算 令和7年度天草市水道事業会計予算 令和7年度天草市下水道事業会計予算	予算決算	原案可決
議第44号	天草市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について（非常勤消防団員等に係る損害補償の補償基礎額を見直すため、条例を改正するもの）	総務政策	原案可決
議第45号～57号	農業委員会委員の任命について（淀川洋一氏（本渡町）、富崎ますみ氏（亀場町）、黒川紀世子氏（下浦町）、榎田和壽氏（久玉町）、光崎修一氏（有明町）、平岡敬則氏（御所浦町）、鳴川哲広氏（倉岳町）、猪原真滋氏（栖本町）、中村三千人氏（新和町）、福島恵美氏（新和町）、山下和弘氏（五和町）、赤崎保章氏（天草町）、野中幸廣氏（河浦町））	付託省略	同意
議員提出第1号	天草市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	付託省略	原案可決

市議会議員選挙費 4,880万3千円

任期満了に伴う天草市議会議員一般選挙を執行する。

問 選挙ポスター掲示場所を310箇所から243箇所へ減らした理由は。

答 これまでは車が通過するだけの場所への設置が多かったため、他市町の状況も踏まえ、人が集まりやすく、見やすい場所に掲示できるよう見直しを行った。

問 移動式期日前投票所の開設箇所を拡大する予定はあるか。

答 移動式期日前投票所は、投票所の統廃合を行った地域において開設している。若年層の投票率向上のため、今後検討していく。

廃屋及び空き家等対策事業 3,470万円

老朽危険家屋の除去を促進し、市民の安全・安心と生活環境の保全等を図るため、老朽危険家屋の除去に対して補助を実施する。

問 手壊し解体に係る上限額を10万円引き上げた根拠は。

答 道路幅などの条件により重機等が入らない手壊し解体に係る費用は、通常の解体費と比較して、平均で20万円割高となることから、その2分の1に当たる10万円を上乗せした。



市道改良(交付金)事業 2億1,750万円

幹線市道の新設や改良、自転車通行空間の整備を実施する。

問 複合施設こころす前から亀場町の明亀橋まで道路幅が狭い箇所があるが、市道改良の予定は。

答 市道亀川馬場線では改良を計画している。令和7年度に住民説明会を開催し、その後、詳細設計に入る。8年度以降に用地測量や土地評価等を行い、その後、用地交渉に着手したい。



通詞島沖イルカ環境実態調査事業 1,758万8千円

通詞島沖に生息するイルカの生息数等や漁業者との共存の歴史など、基礎的な情報を収集するとともにデータベース化を図り、環境保全に関する調査を行う。



▲五和小学校での出前講座

問 調査で得たデータを教育分野等で活用する予定は。

答 イルカの生態や出没時期・場所の調査の成果を地域の勉強会や各種研修会において発表している。令和7年度は市内全ての小学4年生を対象にイルカウォッチング等の体験学習を実施する計画である。

議第18号 天草市立病院の使用料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

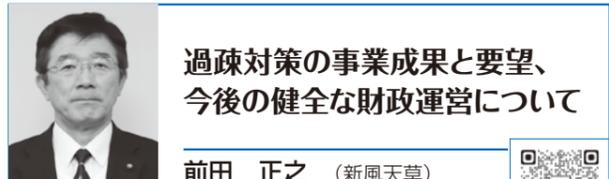
議第32号 令和7年度天草市一般会計予算

賛否表

会派名	政友会					市民クラブ			天政会		新風天草	日本共産党	公明党	無党派					表決数	結果								
議員名	平山	浜崎	船辺	柴田	門口	松岡	下田	五嶋	澤井	浦本	鶴戸	小川	鯖江	中尾	濱洲	前田	浜崎	養田			五通	柳田	勝木	若山	宮下	竹本	赤城	吉田
議第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	23:2	可決
議第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	-	○	○	○	○	○	23:2	可決

※電子表決システムによる採決により賛否が分かれたものに限ります。
※勝木幸生議員は議長職のため、表決には加わりません。

QRコードで質問の動画が見られます



過疎対策の事業成果と要望、今後の健全な財政運営について

前田 正之 (新風天草)



【過疎対策の事業実績・成果について】

問 これまでの過疎対策の事業実績・成果、今後の事業計画は。

答 平成18年度から令和5年度までの期間において、約378億8千万円を過疎対策事業債で借入れ、道路改良工事や本渡学校給食センター建設事業など多くの大型ハード事業を実施した。今後は、本渡港周辺環境整備推進事業や牛深港周辺整備事業などのハード事業のほか、ソフト事業にも活用したい。

問 本渡地区における都市計画区域外の地域の市道整備の状況及び今後の整備方針は。

答 本渡地区においては、道路整備状況に地域ごとの差が生じていることを認識している。今後、地域ニーズを把握しながら計画的に道路整備を進めていく。

【合併20年後の健全財政運営について】

問 合併特例債の恩恵がなくなる令和8年度以降の財政運営は。

答 合併特例債に代わる起債を活用しながら引き続き健全な財政運営に努める。

要望 市民目線で暮らしに寄り添った施策や地域コミュニティ活動など、きめ細かな行政対応を要望する。



下水道の維持管理について

柴田 誠 (政友会)



【維持管理の状況と今後の対応について】

問 管路における老朽化対策について具体的な対応は。

答 令和4年度に管渠^(※)の劣化を早める硫化水素ガスの発生が見込まれる腐食環境下の管路やマンホールの詳細点検と調査を実施した。今後は国の補助事業の対象となる「緊急度2」に該当する一部区間については、管渠の更生工事を行う予定。

なお、管渠の更生工法には、既設管を利用しながら、管の内側に樹脂類などで補強を施す工法や、特殊な板状の物を接合させながら製管する工法があるため、現場の状態を把握したうえで、現場に即した工法を選定し改善対策を講じていく。

問 人口減少や若者の都会への流出により、業者の人材不足が心配されるが。

答 老朽化する施設が増える中で、耐震改修や管渠更生、マンホール改修工事など中長期的に計画的な発注を行い、業者の事業継続を促す。また、研修等による技術者や従業員育成に協力し、事業者の存続維持に向け、協働を図る。

(※)管渠…給水や排水を目的とした水路の総称。



▲管内点検を実施する作業員

そこが聞きたい!! ここを聞きたい!!

3月17日から19日までの3日間で行った一般質問では、10人の議員が質問に立ちました。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
柳田 光芳	浜崎 義昭	蓑田 庸子	五嶋 善彦	鯖江 達朗	若山 敬介	竹本 亨	五通 俊作	前田 正之	柴田 誠	質問者
①今後の市政運営について	②水俣病の早期解決に向けての本市の取組について ①海業の取組について	②物価高騰の影響を受けた市民への生活支援について ①教育無償化への責任と学校給食無償化について	①馬場市政1期目の検証と2期目の展望について	③側溝の維持管理について ②三原架橋の建設実現について ①人口減少による生活インフラ対策について	①森林環境譲与税の活用について	②少子化における教育政策について ①天草市財政の現状と課題	②障がい者虐待防止の本市の取組について ①認知症施策推進基本計画の本市の取組について	①過疎対策事業について	①下水道の維持管理について	質問事項
P13	P13	P12	P12	P11	P11	P10	P10	P9	P9	ページ

本会議、常任委員会などの議員出欠状況

開催日	委員名	総務政策常任委員会				市民生活常任委員会				建設経済常任委員会				教育厚生常任委員会				
		委	副			委	副			委	副			委	副			
1月16日	熊本県市議会議員研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1月27日	第1回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1月31日	常任委員会(市民生活)																	
2月18日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月25日	第2回定例会 本会議(開会、提案理由の説明)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月28日	本会議(質疑)	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2月28日	天草市議会議員研修会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月 3日	常任委員会(市民生活・建設経済)																	
3月 4日	常任委員会(総務政策・教育厚生)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月 5日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月10日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月11日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月12日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月13日	常任委員会(予算決算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月17日	本会議(一般質問1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月18日	本会議(一般質問2日目)	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月19日	本会議(一般質問3日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月21日	本会議(委員長報告・討論・採決、閉会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※勝木幸生議長は、常任委員会(予算決算)には委員外議員として出席

【議会運営委員会】

開催日	委	副			議長	副議長
1月20日	○	○	○	○	○	○
2月18日	○	○	○	○	○	○
2月25日	○	○	○	○	○	○
3月19日	○	○	○	○	○	○

※勝木幸生議長と濱洲大心副議長は、委員外議員として出席

【議会改革調査特別委員会】

開催日	委	副				
3月11日	○	○	○	○	○	○

【広報広聴委員会】

開催日	委	副				
12月23日	○	○	×	○	○	○
1月 8日	○	○	○	○	○	○
2月18日	○	○	○	○	○	○
2月28日	○	○	○	○	○	○
3月 5日	○	○	○	○	○	○
3月13日	○	○	○	○	○	○

※令和6年第5回定例会終了後から令和7年第2回定例会までの間に開催された本会議及び委員会などへの出欠状況を掲載しています。
※「○」は出席、「オ」はオンライン出席、「△」は遅参・早退等、「×」は欠席、「\」は所属外、「委」は委員長、「副」は副委員長を表しています。



生活インフラ対策、三県架橋の建設実現、側溝の維持管理について

鯖江 達朗 (天政会)



【インフラ設備のメンテナンスについて】

- 問** 今後の市道のメンテナンス計画は。
- 答** 令和7年度に「天草市舗装維持管理計画」を策定し、社会基盤の保全と舗装の長寿命化を図る。
- 問** 上水道管のメンテナンス状況は。
- 答** 現在は、主に老朽化による漏水が多い路線の布設替えを行っている。
- 問** 上水道未普及地域への衛生面の対応は。
- 答** 水源が沢水や井戸水等の場合、滅菌装置や浄水装置の設置・改修費の補助を行っている。

【三県架橋建設について】

- 問** 牛深・蔵之元航路の国庫補助航路認定への取組の意図は。
- 答** フェリーは住民生活や地域経済の振興には欠かせないことから、欠損が生じても国の支援が受けられる国庫補助航路の認定を目指し、取組を進めている。
- 問** 三県架橋実現に向けた市の取組は。
- 答** 実現には、地元の熱意や機運の醸成が重要であり、引き続き、関係機関とも連携し架橋構想実現に向けて取り組んでいく。



▲天草長島架橋 (イメージ図)

【側溝の清掃と管理について】

- 問** 側溝清掃に対する都市計画税からの助成はできないか。
- 答** 都市計画税からは助成できないが、150m以上の清掃活動を年2回以上実施する場合は、市からの報奨金として3万円の交付を予定している。



森林環境譲与税の活用について

若山 敬介 (無党派)



- 問** 市への森林環境譲与税の交付額と主な事業への支出額はどうか。また、基金残高はどうか。
- 答** 令和6年度の交付予定額は1億458万6千円で、支障木伐採事業に1,367万円、間伐等の森林整備に4,791万円など9事業に1億1,800万円を充当する予定としている。6年度末の基金残高は9,866万2千円となる見込み。
- 問** 市民に対し、支障木を処理するなど森林環境譲与税を活用した事業の見える化を図る手立てはないか。
- 答** 令和6年度より林道に接続する市道や農道を対象に支障木伐採を実施している。
- 問** 市民の安心・安全の確保、災害対策等として、市道用地から5mまでの範囲を伐採することは可能か。
- 答** 国の通達では、倒木のおそれがある流木の伐採や間伐にも充当できるが、広範囲な伐採は森林所有者や管理者と協議を行い、ルールを見直して実施する必要がある。

支障木伐採の範囲 (イメージ図)



- 問** 森林経営管理等の円滑実施のための体制強化を図るため、地域林政アドバイザー等の配置は考えられないか。
- 答** 配置については非常に有効な手段である。今後は、アドバイザーや推進員の人材確保や育成に取り組み、林業行政のさらなる推進を図る。



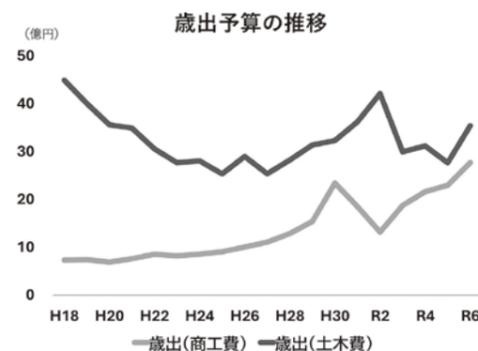
天草市財政の現状と課題、少子化における教育政策について

竹本 亨 (無党派)



【天草市財政の課題と展望】

- 問** 合併当初から予算の流れを検証すると、商工費は約7億円から令和6年度は26億円、約4倍増。土木費は、当初の約45億円を頂点にそれ以下に抑え込まれている。昨今の物価上昇の中で、予算を据え置けば、実質予算減となる。公共事業は産業として行政が守っていかなければならない。今の事業量は適正でないと考える。相当の予算を確保すべきではないか。
- 答** 地域における土木事業者の減少が災害時の地域の懸念とならないよう適正な事業量を見極め、国の補助金等を活用し、必要な土木費の総額を確保していく。



- 問** 合併以来、人口は25%減少する中で、税収は約70億円を維持、地方交付税交付金も当初の210億円から、令和7年度についても220億円確保されている、これは税務、財政各課の努力の賜物と考える。しかし、消防費においては、対応の遅れで、7年度約1,600万円削減できた無駄な支出を防ぐ事が出来なかった。民間の感覚では理解し難い対応である。市民のお金を預かる立場として問題ではないか。
- 答** 制度上の問題がないとはいえ、無駄な予算執行と捉えられるケースになった。職員の経営意識を高める必要がある。経営的な感覚で、事業を組み立てる意識を持たせ、最小の経費で、最大の効果を発揮する行政運営を職員と取り組んでいきたい。



認知症施策推進基本計画、障がい者虐待防止の本市の取組について

五通 俊作 (公明党)



【認知症施策推進基本計画の本市の取組について】

- 問** 認知症施策推進計画の策定にあたり市民が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域住民や関係者の意見を反映し、今後どのように施策を強化していくのか、市の見解は。
- 答** 認知症の理解を深めることが最も重要であると考えている。そのため、認知症サポーター養成講座を多くの方に受講していただきたい。学校教育や社会教育などあらゆる機会において「新しい認知症観」に基づく実感的理解を深めるため、認知症の人やご家族にも参画いただきながら、関係機関が主体的に取り組む体制づくりを進めていく。



▲市民を対象とした認知症サポーター養成講座

【障がい者虐待防止の本市の取組について】

- 問** 障がい者虐待にかかる本市の課題と今後の取組は。
- 答** 児童福祉、高齢福祉部門と合同で虐待防止対策協議会を開催し、虐待の現状や課題を共有しながら必要な対策についても検討を行っている。
- また、障がい福祉サービス事業所等を対象とした虐待防止に関する研修会の実施についても検討を進めている。



今後の市政運営について

柳田 光芳 (公明党)



【陸も海も空も天草へつながる 交通アクセスの充実の取組について】

問 霧が出ていても電波で誘導し着陸させるILS（計器着陸装置）が天草空港には設置されていないが、代替の取組は。

答 人工衛星からのGPS信号や位置情報データを活用し、進入方向や降下角度のガイドを受けながら滑走路へ進入を行うLPV進入方式を導入している。現在、人工衛星7基中4基が運用可能となっており、令和7年度までに残り3基も打ち上げられる予定である。

問 天草空港の滑走路は1,500mは必要と考えるが延伸に向けての取組は。

答 滑走路延伸は、就航率向上だけでなく、本市の観光振興や市民の移動の利便性も向上することから、実現に向けて調査、研究を進めていく。



▲天草空港の滑走路 (1,000m)

【災害に強い機能的なまちづくりについて】

問 井戸掘削事業は、他市事業者が参入している。現在の実施状況は。

答 令和6年度は、市内に対応可能な事業者がない状況であり、全国さく井協会九州支部の協力を得て事業を実施している。

問 掘削事業に従事していた方をアドバイザーとして配置する制度を検討できないか。

答 経験や知識を持った専門家にアドバイスをいただくことは、良い方策と考える。市内事業者の新規参入を推進するうえで、アドバイザー制度も含め検討していく。



海業の取組、水俣病早期解決に向けての本市の取組について

浜崎 義昭 (日本共産党)



問 天草には他市では類を見ない豊富な魚介類が存在する。また、満潮時に旧牛深漁協市場内に潮が満ちる現象がある。これらを生かしたイベントや豊富な魚介類を利用した集客施設を造る必要があると思うが、総合交流施設等基本計画は漁業者の生業を中心にした計画になっているか。

答 現在作成中の基本計画では、総合交流施設の建設や民間活力の積極的な導入により、漁業者の所得向上につながる取組を推進していくこととしている。

問 水俣病が公式発見されてから69年、今も多くの水俣病患者が深刻な被害に苦しんでいる。

水俣病の早期解決は、熊本県や天草市において重要課題であり、被害者が高齢化する中で一刻の猶予もない状況である。本市の取組は。

答 不知火海沿岸地域を中心に影響を受けており、その被害者の救済は「対象地域」に限らず、国や県においても個別丁寧な審査が行われていると認識している。今後も国や県と連携し、関係する取組に協力したいと考えている。



▲特措法の地域外で救済された被害者の状況



教育無償化への責任と学校給食無償化、物価高騰の影響を受けた市民への生活支援について

袁田 庸子 (日本共産党)



【教育無償化への責任と学校給食無償化について】

問 学校給食費（賄材料費）の総額が一般会計予算に占める割合はいくらか。

答 約0.53%である。

問 令和4年・5年の給食費未納者数は。現在の支援は十分であるか。

答 令和7年2月末現在で、令和4年度29人、令和5年度64人の未納がある。支援として、就学援助制度、児童手当の代理納付、生活保護の説明を行っている。

問 教育費の無償化を求める声は広がっている。本市の給食費無償化実現は。

答 国の方針に基づき全国一律に取り組むべきと考えている。



【物価高騰の影響を受けた市民への生活支援について】

問 生活支援の実施計画はあるか。

答 国が示すメニューに沿い、LPガス使用世帯価格高騰支援等を行う。

問 商品券発行による給付計画はあるのか。

答 計画はない。

問 事業者支援計画の内容は。

答 農畜水産業や中小企業など、9つの支援事業を予定している。

問 財政調整基金設置の目的、現在高はいくらか。

答 設置の目的は災害対策やその他の財源不足に備えた財源積立としている。残高は令和5年度決算で127億円。財政調整基金については事業の緊急性や必要性を見極めながら活用を図ってきたい。



馬場市政1期目の検証と2期目の展望について

五嶋 善彦 (市民クラブ)



問 中村前市長から引き継いだ事業の達成度、馬場市政独自の事業の実績は。

答 重要施策であった「天草未来大橋」、「あましんスタジアム」、「御所浦恐竜の島博物館」等の完成を迎え、これらを最大限に生かしたまちづくりを進めている。また、独自施策としてIT産業の振興、関係企業の誘致、各種子育て支援策等を実施してきた。

問 馬場市政2期目にどのような天草を創ろうとされているのか。

答 来年3月には、天草市誕生から20年を迎える。少子高齢化の進展と人口減少、特に周辺地域においてその傾向が顕著であることから「天草版地方創生」をスローガンとし、5つの柱を軸に市民の皆様へマニフェストを示している。

問 マニフェストの重点事項は。

答 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくための移手段として、AI乗合タクシーの導入を進める。また、あましんスタジアムを利用した来訪者の増加は、観光振興にも好影響があり、引き続きスポーツを通じ交流人口の拡大を目指す。また、「1次産業の振興なくして、天草の発展はない」との思いで、農林水産業の振興に全力で取り組む。さらに、職員と地域が一体となって、天草版地方創生に取り組んでいく。



▲日本パラ陸連の強化合宿 (あましんスタジアム)

所管事務の調査

令和7年1月31日

市民生活委員会

(柴田誠・吉田修・濱洲大心・澤井一富・小川圭三)

市民生活委員会では、上下水道の施設や設備の現状を把握し、今後の議案審査等に生かすため、現地調査を実施しています。今回は以下の4施設について、更新工事の状況、処理能力、稼働状況、管理状況等を確認しました。

現地調査先

- ・二江漁業集落排水処理施設
- ・本渡浄化センター
- ・杵宇土浄水場
- ・城木場浄水場



▲二江漁業集落排水処理施設の現地調査



▲本渡浄化センターの現地調査

視察を終えて

上下水道には設置からかなりの年数が経過している設備や施設があり、地中の下水管や雨水管の腐食等により全国的に道路の陥没が発生している状況も踏まえ、施設・設備の老朽化対策の必要性を改めて認識しました。

当委員会では、市民生活に支障が生じないように、今後も施設の状況把握や動向を注視し、議案審査等に生かしていきます。

議員力の向上を目指して!

住民ニーズが多様化する中、議会の責任と役割を再認識し今後の議員活動に資することを目的に、2月28日に天草市議会議員研修会を開催しました。

今回は、元流山市政策法務室長を務められ、現在は弁護士として活躍されている帖佐直美氏を講師に招き、「議員に求められるコンプライアンス」と題して講演をいただきました。

議員は「良識の人」としての自覚が大切であり、住民の模範として行動することが期待されている。法令を守ることはもちろん、社会人としての道徳や倫理観も大切な指針であり、SNSを利用した情報発信に関する留意点など事例を交えて紹介されました。

事例について全員で考え、発言するなど、理解を深められる内容で、これからの議会活動においてコンプライアンスを遵守できるよう、今回の研修を生かしていきます。

令和7年2月28日
天草市議会議員研修会



意見交換会 ってなに?

天草市議会では、議会の活性化を目指し、平成24年3月に議会基本条例を制定し、同年4月から施行しました。

これにより、さまざまな議会改革を実施しており、この一つとして市民の皆様意見を議会活動に生かすことを目的とした議会報告会を開催してきましたが、平成26年度からはこの議会報告会に替わり、各種団体とテーマを決めて意見交換会を開催しています。

意見交換会を開催

～各常任委員会と市内高校との
意見交換会を開催～

天草市議会では、市民に開かれた議会と選挙権年齢が18歳に引き下げられたことを受け、高校生が市議会を身近に感じ、市政への関心を高めてもらうとともに、若い世代の意見や考え方を議会活動や市政に生かすことを目的に、市内の4つの高校と意見交換会を開催しました。

今回は、常任委員会ごとに各高校と市議会の概要及び議員活動等や設定されたテーマについて意見交換を行い、生徒発想による地域活性化策や地域の困りごとなど高校生の地域に対する真剣な思いを感じることができました。

また、参加した高校生からは、「今後の天草がどうなっていくのか、どんな政策が行われているのか考えながら議会中継を見てみようと思う」「発表に対していただいた意見をこれからの研究活動に生かしたい」など頼もしい声も聞かれ、大変有意義な意見交換会が開催できたと考えています。

今回の意見交換会におけるご意見や要望等については、議会内で情報共有を行い、今後の議会活動及び市政への反映に生かしていきます。

建設経済委員会

相手方：天草拓心高等学校（7名）
実施日：令和7年1月23日（同校にて）
テーマ：天草の魅力を全国に！！



総務政策委員会

相手方：牛深高等学校（11名）
実施日：令和7年1月29日（同校にて）
テーマ：牛深の活性化について



教育厚生委員会

相手方：天草高等学校（18名）
実施日：令和7年1月20日（議場にて）
テーマ：①外国人労働者も暮らしやすい天草をめざして
②ビワの葉を使って石鹸を作ろう！
③産学連携によるアイス作り



市民生活委員会

相手方：天草工業高等学校（14名）
実施日：令和7年1月15日（議場にて）
テーマ：「産学官連携による実践的なゲームソフトウェア開発と地域活性化～CGで描く天草の未来に～」について



令和7年第1回臨時会を1月27日に開催しました。
 工事請負契約の締結や補正予算など7件の議案が提出
 され、原案どおり、承認、可決しました。

令和7年 第1回臨時会

議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第1号 ～2号	専決処分事項の報告について（市内において発生した事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて専決処分したので、議会に報告するもの）	—	—
議第1号	専決処分事項の承認について（令和6年度天草市一般会計補正予算第10号）（令和6年8月の台風第10号により被災した公共土木施設の災害復旧に係る経費について専決処分したため、議会の承認を求めるもの）	付託省略	承認
議第2号 ～3号	工事請負契約の締結について（瀬戸歩道橋機械設備更新工事及び電気設備更新工事に係る請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの）	付託省略	原案可決
議第4号	財産の取得について（教師用指導書及び指導者用デジタル教科書を購入するため、議会の議決を求めるもの）	付託省略	原案可決
議第5号	令和6年度天草市一般会計補正予算（第11号）	付託省略	原案可決

臨時会議案の主な内容

【議第5号】 令和6年度天草市一般会計補正予算（第11号）

物価高騰生活支援給付金給付事業（令和6年度国補正予算分） 4億8,352万円

国の「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」を踏まえ、個人住民税均等割が非課税である世帯に対し物価高騰生活支援給付金を給付する。

給付額 1世帯当たり3万円

※上記の世帯で18歳以下の子どもがいる世帯は子1人当たり2万円を加算

次期（6月）定例会会期日程（予定）

日	月	火	水	木	金	土
6/1	2 本会議 （開会、施政方針、提案理由の説明）	3 休会	4 休会	5 休会	6 本会議 （質疑）	7 休会
8 休会	9 市民生活委員会 建設経済委員会	10 総務政策委員会 教育厚生委員会	11 予算決算委員会 （補正予算審査）	12 予算決算委員会 （補正予算審査）	13 休会	14 休会
15 休会	16 本会議 （一般質問）	17 本会議 （一般質問）	18 本会議 （一般質問）	19 休会	20 本会議 （委員長報告、討論採決、閉会）	21

※予定は変更になる場合があります。

市議会を見る・聞く

◎インターネットで中継しています！

本会議の様様をインターネットで生中継・録画配信をしています。また、ケーブルテレビでも中継を行っています。



▲市議会中継

◎本会議や委員会の傍聴ができます！

本会議や委員会は天草市役所3階の議場や委員会室で傍聴できます。詳しくは議会事務局にお尋ねください。



※会議は通常午前10時に開会します。



濱洲 大心



副委員長
蓑田 庸子



委員長
澤井 一富

委員
広報
広聴

私が起きるかわかりませんが、市民の皆様におかれましては、災害や防犯などの正確な情報源として、引き続き安心・安全メールやLINEのご登録・ご活用をお願いいたします。（柴田 誠）



▲天草市公式LINE



▲天草市安心安全メール



吉田 修



柳田 光芳



小川 圭三



柴田 誠

今回で8回目の編集後記となりました。過去5回、天草市安心・安全メール等の登録について書きました。令和7年2月現在の登録状況を確認したところ、安心・安全メールは8956人、市公式LINEは18891人でした。

編集後記